

平成22年度 学校経営方針

東大和市立第四小学校
校長 加藤 進

I 基本姿勢

- ☆「信頼される学校」「親しまれる学校」「楽しい学校（楽校）」を創る
「当たり前のことが当たり前でできる子供たちの育成」を目指して

『教える、育てる、^{しつけ}躾る』を大切にした教育



- ・学校は子どもたちの心身を鍛練し、人間形成をする場である。
- ・学校は子どもたちの多様な能力と才能を引き出す場である。
- ・学校は子どもたちの学力づくりをする場である。

II めざす学校像・児童像・教師像

《めざす学校像》

- ① 「たくましい子」「よく考える子」「思いやりのあるの子」を育成する学校
- ② 最後までやり通す強い心と体を育てる学校
- ③ 人権を大切にした豊かな心が通いあう学校
- ④ 規律が確保され、安心して過ごせる学校



《めざす児童像》

- ① 心身共に逞しく、何事にもくじけない児童
- ② 思いやりがあり仲間を大切にする児童
- ③ 正義を貫き、きまりを守る児童
- ④ 自ら考え、自ら学ぶ児童



《めざす教師像》

- ① 児童と活動を共にする (師弟同行)
- ② 児童と感動を共にする (共感)
- ③ 児童を深く正しく理解する (信頼関係)
- ④ 一日一日の教育活動を大切にする

III 子供たちに育てたい力

自己管理能力 = 「逞しさ、思いやり、規範意識、粘り強さ等」

- ① 運動に親しむ (運動能力・体力の向上、危険回避能力の向上)
- ② 自分を律する (道徳心、規範意識)
- ③ 進んで学習に取り組む (積極性、向上心)
- ④ 最後までやり抜く (忍耐力、粘り強さ)
- ⑤ 他を思いやる (人権尊重の精神、思いやりの心)



指導方法の工夫・改善

環境づくり

教育活動の工夫と充実